

【校訓】  
やさしく  
かしこく  
たくましく




### 学校教育目標

自ら学び続け、人間性豊かに、たくましく生きる子どもの育成  
 ~コロナ禍でもSDGsの視点を基に、大里柳小の強みを生かしながら、  
**子どもの学びと心をつなぐ」「かさねる」「つらぬく」**学校教育の創造~  
 【夢を語り合い、仲間とともに価値あることを創造し、自らを問い直しながら粘り強くやり抜く大里柳つ子】

<国・市の動向>  
 ・新学習指導要領全面实施  
 ・「元気発進！北九州」プラン  
 ・北九州市教育大綱  
 ・第2期北九州市子どもの未来をひらく教育プラン  
 ・学力・体力向上アクションプラン  
 ・業務改善プログラム・人材育成基本方針  
 ・教職員支援プロジェクト・元気発進子どもプラン など

- 児童の実態  
→本校の教育課題
- 保護者・地域の願い
- 時代や社会の要請

学び続ける学校

地域に根差す学校

文化を創造する学校

### 目指す学校像

「大里柳小学校で学び、働き、通わせてよかったと思える学校」  
 ○児童が安全に安心して学べることができる美しい学校  
 ○さわやかな笑顔と挨拶が響き、**清掃が行き届いた**学校  
 ○保護者や地域から信頼される学校  
 ○教職員がやりがいと誇りをもって、児童の成長のために「チーム大里柳小」として取り組む学校

### 目指す児童像

- 夢を語り合い、お互いを尊重する子ども  
→自律・協働・創造の「種」：**【やさしく】**
- 仲間とともに価値あることを創造する子ども  
→協働・創造：**【かしこく】**
- 自らを問い直しながら粘り強くやり抜く子ども  
→自律**【たくましく】**

### 目指す教職員像

- 信頼と責任と協力の精神に支えられた創造的で明るい教職員集団
- 児童とともに感動、汗する教職員
- 児童の心の変化に気づき、信頼関係を構築できる教職員
- 高い専門性と使命感と情熱をもつ教職員
- 互いに研鑽し合い、専門職としての資質・能力の向上を目指すとともに、「チーム大里柳小」の一員として自分の役割を果たす教職員
- 自分の家族や家庭のことを大切に**する教職員

### 4つの重点目標と具体的方策

#### 1 子どもの【学び続ける】意欲を高め、個性を認め伸ばす教育の推進

- ①特別支援教育の考え方を基軸にする大里柳小教科担任制の充実  
・共感的な児童理解に立つ学び、学年づくり **【コグトレの活用】**
- ②SDGs 未来都市にふさわしい柳の町つなぐな ESD教育の実施  
・生活科・総合の時間を**中核とした**系統的なESD教育の推進
- ③読書活動の充実を図る学校図書館教育の推進  
・読書推進に係る**読書活動**・広報活動の充実
- ④「価値志向・集団参加・自己実現」を具現化する特別活動の充実  
・異学年交流の推進及び文化的活動を創造する児童会活動の充実  
(委員会活動・代表委員会・係活動)  
・柳西中学校区生徒会・児童会との連携
- ⑤健康・安全教育の推進 **【コロナ感染予防や防災意識を高める】**  
・自らの命は自らで守るという意識向上を図る防災・減災指導推進  
・安全：火災・地震・竜巻・豪雨等に対する避難訓練等  
・健康：感染予防・拡大防止、生活習慣、に関する指導
- ⑥**一部教科担任制を生かし、学校の教育力を高める。**  
・メンタリングOJTの推進  
・通信や学校ホームページによる**積極的情報発信**

#### 3 子どもの確かな学力・体力【資質・能力】の向上

- ☆新学習指導要領に対応する授業づくり（指導と評価の一体化）
- ①小学校一部教科担任制を活用した授業改善の推進・充実  
・児童の多面的な理解・学年全体で児童を見守る体制づくり  
・OJTを活用した教師の授業力向上、**新たな評価の在り方**
- ②人材育成・業務改善Pを中心とした組織的・計画的な取組  
・学び続ける子どもを育てる授業づくり：**日常的な授業改善**
- ③「主体的・対話的で深い学び」の一層の推進  
・ICT・タブレットを活用した大里柳小授業づくりスタンダードへの**挑戦（授業のICT化、ユニバーサルデザイン化）**  
・思考スキルの活用と思考ツールの導入（ICT機器WBの活用）
- ☆2020オリパラ、東アジア文化都市の取組→柳小新たな文化創造
- ④家庭と連携した学習習慣・運動習慣等「学びの基盤」の充実  
・家庭学習習慣の定着と質の向上：自学ノートの取組  
・学力定着サポートシステムの活用・体力向上1校1取組の充実
- ⑤自律（立）した学びを実現する取組（学習規律・学校環境）  
・児童会活動（生徒会と連携）を活用した学習規律の徹底

#### 2 子どもの心の育ち【人間性】を促す教育の推進

- ①自己実現を目指す積極的な生徒指導  
・組織的・機動的な生徒指導体制の充実（同近接学年組織を基軸）  
・いじめ（の芽）事案への速やかな対応  
・不登校傾向、「気にかけたい子」への**粘り強い支援**
- ②自律した児童を育てる児童会活動の充実  
・学級会を基盤とした特別活動の充実 **【自分で考え、自分で行動】**  
・自尊感情・自己有用感を高める**学級経営**→児童発の取組の推進  
・コロナ禍における異学年交流の**在り方への挑戦**  
・挨拶・清掃・奉仕的な活動の充実「**奉仕と感謝の心でつなぐ**」
- ③思いやりの心の育成や規範意識の醸成  
・心に響く道徳科の授業づくり  
・支持的風土のある学級集団づくりを促進する学級活動の充実  
・非行防止、薬物乱用防止、情報モラル等の取組の充実
- ④確かな人権感覚を育み、人権意識の高揚を図る人権教育の推進  
・新版「いのち」、「北九州市子どもつながりプログラム」の活用  
・「明日への伝言板」等、人権作品を活用した人権教育の推進

#### 1 子どもの【学び続ける】意欲を高め、個性を認め伸ばす教育の推進

- ①【小中一貫・連携教育の推進】  
・児童生徒、教職員、教務主任、管理職のそれぞれで実現  
・小中合同研修会（教員相互の授業参観・教科担任制の推進）  
・9年間の育ちを支える小・中ルールづくり

#### 4 中学校区・保護者・地域・関係機関との連携の充実

- ②【保護者・地域・関係機関との連携】  
・大里柳小学校学校評議員との連携  
・学校からの情報発信の強化  
・公開で行う教育活動の推進と充実  
・きめ細やかな保護者連絡、関係機関との連携

#### 3 【学校経営ビジョンの共有とPDCAサイクルの確立】

- ・学校経営に関する情報共有
- ・具体的な目標設定「何を、いつ、どのように」
- ・北九州市型CSの推進：学校自己評価、学校関係者評価の充実

#### 人材育成・OJTの充実



#### 子どもの学びと心をつなぐ」「かさねる」「つらぬく」カリキュラム・マネジメントの実現



#### 業務改善（ワークライフバランス）

### 4つの重点項目実現のために大切にしていること

- ①【危機管理体制・対応の徹底】  
＜クライシス・リスクマネジメント＞  
・危機管理の「さすすせそ」  
・「一つ上」の対応  
・「はもう・れん・そら・かく（報告・連絡・相談・確認）」  
・いじめ防止アンケート、教育相談の充実  
・特別な支援が必要な児童の個別の支援体制の充実

- ②【時を守り、場を清め、礼を正す】【働きやすい学校づくり】  
・教育公務員としての自覚とプライドをもち、綱紀粛正に努める。  
・不祥事撲滅（体罰・飲酒運転・ハラスメント・個人情報管理）  
・心と体の声を聴き、健康管理に努める。  
・ワークライフバランスの推進（定時退校日、学校閉庁日の活用）  
・選択と集中の徹底

- ③【教職員の協働体制の充実】  
・お互いの強みを生かし合うチーム大里柳小（メンタリングOJT）  
・ベテランの知恵を継承し、若年の豊かな発想力を支援し、互いに学び合う風通しのよい職場づくり  
・目的性・計画性「何を」「いつ」「どのように」  
・危機意識『ヒヤリ』『ハット』の共有・改善  
・「当たり前」を疑い、常に改善する意識の向上